

## 書評・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

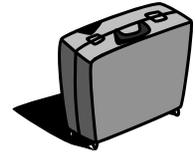
### 1. 募集対象

次の2種類の記事について、原稿を募集します。

- a) 書評：過去2年間に出版された、本学会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。
- b) 会議レポート：情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本学会員に広く知らせる価値のある話題。

### 2. 応募資格

原則として本学会員に限ります。



### 3. 応募の手続き

- 1) 表題：書評の場合は、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。  
会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。
- 2) 評者名（会議レポートの場合は筆署名）・所属・評者連絡先（住所、E-mail、Faxなど）の記載を忘れずに。
- 3) 本文：書評、会議レポートとも2,100字前後で書く。
- 4) （必要であれば）参考文献、付録、図、表をつける。  
詳しくは「原稿執筆案内」（<http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/shippitsu/kaishi.html>）を参照してください。

### 4. 原稿の取扱い

投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

### 5. 照会／応募先

（社）情報処理学会 会誌編集部門 E-mail:editj@ipsj.or.jp

## ■ 各種問合せ先 ■

（社）情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel (ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、論文誌（トランザクション）
■ 事業部門			
事業／国際	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム、国際会議、IFIP委員会
■ 管理部門			
総務	somu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
図書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp		標準化フォーラム 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="http://www.itscj.ipsj.or.jp/">http://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>

# 会員の広場

## Member's Voice

今月の会員の広場では、4月号へのご感想・ご意見を紹介します。まず、特集「ICタグと医療環境」につきましては、以下のような感想・ご意見をいただきました。

■ ICタグの応用について7編の記事があり、興味深く読ませていただきました。患者の立場から見たICタグ利用のポジティブな(普通→もっと良くする)メリットに焦点を当てたものがあるとよかったかもしれません。医療事故を防げるといのは患者から見ると、悪い→普通とするメリットであると思います。(匿名希望)

■ 本来患者も病院にかかわった以上、患者として自ら注意したり学んだりすべきことが多い。病院の実態に慣れている患者のほうがヒヤリハットも防げるのかもしれない。患者は基本的に病人なので限度はあるが、病院側と患者の双方で安全性を確認できるシステムも必要に思う。(匿名希望)

■ 簡単で便利な印象のあるICタグであるが、帯域や認証範囲など、慎重に検討するべき問題が多くあることがよく分かった。実験段階では慎重に検討されているが、今後医療現場にICタグが溢れたときに、ICタグへの理解の不足から別の問題が起こるのではないかという印象を持った。(匿名希望)

■ ICタグの場合、周波数帯に何をを選ぶかは重要課題なので、その点の医療システムとしての考察もほしいと思いました。P.334に記述はありますが、对患者という面からの考察も必要と思います。(奥田孝之)

■ これから先、各方面でRFID等が多用されるようになると思いますが、統一的な規格により、機器に優しい環境というものを最初から念頭におけるとよいな、と思います。列車の優先席にも医療機器扱いのタグを付けて、その付近では携帯電話とかは電波出さなくなるとか、そんなイメージです。(匿名希望)

■ ICタグの問題は、医療の現場だけでは解決せず、企業が製品にタグ付けすることや、国、あるいは国際的な企画と活動が必要であると分かりました。しかし、薬等に関する情報をどのレベルで格納すべきかは、企業にとって業績にかかわるところであり、難しい問題のように思えました。(匿名希望)

■ 「病棟での個人情報管理とICタグ」は、導入と終結に推理ドラマ仕立てのシチュエーションを提示することで、非常に分かりやすく、門外漢の興味をかきたてる記事でした。現在の病棟では、人命の毀損につながりかねない管理上の失敗などのさまざまな不安全要素がまだまだ存在していること、ICタグによるそうした不安全要素の低減が考えられていることが、本特集によりよく分かりました。(匿名希望)

解説「ストレージエリアネットワークの動向」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ Windows Vista や RHEL5 に iSCSI-Initiator が標準搭載されたこともあり、今後 IP-SAN を中心として本格的に SAN の一般化が加速すると考えている。ただし、企業導入に二の足を踏む要因として速度、可用性、実績の問題が大きい。実績面についてはやむを得ない部分があるが、速度、可用性について IP-SAN を FC-SAN レベルにまで克服するノウハウがほしい、というのがストレージ系システムエンジニアの要望としてある。この点を突いた記事があれば、ぜひ読ませていただきたいと考えている。(金淵 満)

連載「これからの情報処理学会『技術者教育評価における情報処理学会の貢献』」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ JABEE のデメリットを率直かつ明確に明らかにされており、大いに啓発されました。どのような制度であっても、かならずデメリットはあるので、デメリットを最小化する努力を継続的に行うことこそ、重要であると考えます。(水野光朗)

■ 現行制度では、修士論文の単位が存在しないというのは、不思議です。学部には、卒業研究として8単位と少数でしたが、単位が割り振られていました。62単位と単位が増えると最初は驚くかもしれませんが、その内容が分かれば受け入れられていくのではないかと思います。(藤森 誠)

■ 萩原兼一先生の記事を拝読いたしました。少子化の進展に伴って学部・学科の再編・統合が本格化すると思います。その際に JABEE が教育現場に混乱をもたらさないか心配しています。少子化と JABEE との関係を踏まえた記事も読んでみたいと思います。(匿名希望)

連載「これからの情報処理学会『IPSJ から J をとろう』」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ 「IPSJ から J をとろう」は共感するところ大であるが、具体策に欠けるのが残念。会誌、論文誌の全面英語化を第一歩として提案したい。JABEE の記事とも関連するが、すくなくとも大学院からは講義をすべて英語で行うことも必須であろう。それができる教員の養成も急務である。(匿名希望)

■ 「IPSJ から J をとろう」という記事ですが、「J をとる」論拠がやや弱いというか、曖昧に思えました。変更理由は、単に「国際会議が運営しやすい」という実務的な理由なのでありませんか？ IPSJ を国際化しよう、という提案でもないように読めました。もう少し明確な論旨で書かれると、納得できるかもしれません。(奥田孝之)

追悼記事「名誉会員 和田 弘博士を偲ぶ」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ 相磯先生による和田先生の追悼文には我が国コンピュータ黎明期の先人の熱い思いが偲ばれ、感銘いたしました。和田先生のご

冥福を心よりお祈り申し上げます。

(中島一郎)

ことのないように願いたい。

(匿名希望)

連載「これからの情報処理学会『学会の集合知』」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ Web2.0 で話題となっている「集合知」を学会に適用しようという考えは、個人的にも非常に興味があるテーマですが、現状としてはそう簡単ではないことがよく分かりました。今後のITフォーラムの運営などに期待したいと思います。(古崎晃司)

■ 学会の集合知に関しては大いに賛同いたしました。学会誌のみではなく、ネットを通じたさまざまな会員向けサービスができると思うと思います。(白井康之)

連載『「情報学を創る」一科研プロジェクトがめざしたもの『情報セキュリティに関する総合的な研究』』につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ 容易に理解できる保護策というのは普及のためには本当に大事だと思います。理論的に安全だと言われても理解しきれないですし、扱う人がミスをしてしまうことも考えられますので。

(匿名希望)

コラム「標準化よもやま話『国際標準化』」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ 国際標準化では、中国の台頭というよりもむしろ一党独裁国家の恐怖、強烈なトップダウンに恐怖を覚えた。規格の良し悪し、ユーザの利便性よりも特殊な国の一部の利害に国際規格が左右される

■ 「中国が独自方向に走らぬことが今後の国際標準化にとって重要である」とのご意見に共感する。最近是中国からの独自提案がいろいろな場面で目にするが多くなったと感じている。国際標準化の策定を滞らせないためにも中国との協調が必須になってくると思われる。(匿名希望)

その他の記事につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ 連載「これからの情報処理学会『IPJS から』をとろう」、『学会の集合知』について:学会の国際化と集合知の記事は面白いと思った。研究会などでも通常はすべて日本人で、留学生などの外国人の発表は稀である。もっと外国の研究者を海外からたくさん集めるような、学会主催の国際会議を開いてほしい。今後、多言語処理の研究動向や記事を載せてほしい。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げて欲しいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■ 高齢者社会に向けてのアクセシビリティテーマはいかがでしょうか。耳の聞こえない方には放送、演劇、オペラ、文楽ではサブタイトルがつくようになってきました。しかし、現状の国、国際的な施策、情報処理の支援可能なレベルはどのようになっているのでしょうか。海外旅行に行った場合も、現地の言葉が分からないということはある意味で Situational Deaf であり、現在の通訳(翻訳)世界は今のどのようなレベルでしょうか。(匿名希望)

【本欄担当 大槻知史、飛田高雄/書評・ニュース分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」<URL:<http://www.ipsj.or.jp/07editj/dokusha/dokusha.html>> に掲載していますので、そちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/michishirube/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html>>

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
情報処理学会 会誌編集部門  
E-mail:[editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax(03)3518-8375  
<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enq4807.html>

ご意見をお寄せ  
ください!!



IPSJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
2007年				
	東海支部「平成19年度(後期)学生研究発表会助成」募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/sibu/tokai/">http://www.ipsj.or.jp/sibu/tokai/</a>	8月31日(金)		
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム」 特集への論文投稿 <a href="http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-K.html">http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-K.html</a>	9月1日(土)		
	論文誌「ディペンダブル情報処理」特集への論文投稿 <a href="http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-P.html">http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-P.html</a>	9月28日(金)		
	論文誌「ソフトウェア工学の効果と価値」特集への論文投稿 <a href="http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-J.html">http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-J.html</a>	10月18日(木)		
	論文誌「産学連携論文」特集への論文投稿 <a href="http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-N.html">http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-N.html</a>	11月上旬		
	論文誌「安心・安全な社会基盤を実現するコンピュータセキュリティ技術」特集への論文投稿 <a href="http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-M.html">http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/08-M.html</a>	11月30日(金)		
7月19日(木)～ 7月20日(金)	第15回ユビキタスコンピューティングシステム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/UBI15.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/UBI15.html</a>		当日のみ	東京電機大学 (神田キャンパス)
7月19日(木)～ 7月20日(金)	第46回分散システム/インターネット運用技術・第24回 高品質インターネット合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DSM46QAI24.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DSM46QAI24.html</a>	5月18日(金)	当日のみ	京都女子大学
7月19日(木)～ 7月20日(金)	第38回コンピュータセキュリティ研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CSEC38.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CSEC38.html</a>	5月18日(金)	当日のみ	公立はこだて未来大学
7月19日(木)～ 7月20日(金)	第57回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/AVM57.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/AVM57.html</a>	5月21日(月)	当日のみ	新潟大学五十嵐キャンパス
7月20日(金)～ 7月21日(土)	第67回音声言語情報処理研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/SLP67.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/SLP67.html</a>	5月14日(月)	定員になり次第	宮城県 秋保温泉
7月24日(火)～ 7月25日(水)	第180回自然言語処理研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/NL180.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/NL180.html</a>	5月15日(火)	当日のみ	徳島大学
7月26日(木)～ 7月27日(金)	第62回デジタルドキュメント研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DD62.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DD62.html</a>	5月20日(日)	当日のみ	公立はこだて未来大学
7月27日(金)～ 7月30日(月)	第75回人文科学とコンピュータ研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CH75.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CH75.html</a>	5月28日(月)	当日のみ	神奈川工科大学 (神奈川県)
8月1日(水)～ 8月1日(水)	第10回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2007) <a href="http://miru2007.sys.wakayama-u.ac.jp/index.html">http://miru2007.sys.wakayama-u.ac.jp/index.html</a>	4月27日(金)	当日可	広島市立大学
8月1日(水)～ 8月2日(木)	第55回プログラミング研究発表会～2007年並列/分散/協調 処理に関する『旭川』サマー・ワークショップ (SWoPP旭川2007)～ <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/PRO55.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/PRO55.html</a>		当日のみ	旭川市大雪クリスタル ホール旭川国際会議場
8月1日(水)～ 8月3日(金)	第166回計算機アーキテクチャ研究発表会～2007年並列/分散 /協調処理に関する『旭川』サマー・ワークショップ (SWoPP旭川2007)～ <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/ARC166.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/ARC166.html</a>		当日のみ	旭川市大雪クリスタル ホール旭川国際会議場
8月1日(水)～ 8月3日(金)	第111回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会～2007年並列 /分散/協調処理に関する『旭川』サマー・ワークショップ (SWoPP旭川2007)～ <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/HPC111.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/HPC111.html</a>		当日のみ	旭川市大雪クリスタル ホール旭川国際会議場
8月1日(水)～ 8月3日(金)	第71回音楽情報科学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MUS71.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MUS71.html</a>	6月1日(金)	当日のみ	ロワジュールホテル長崎 (長崎市)
8月2日(木)～ 8月3日(金)	第22回システム評価研究発表会～2007年並列/分散/協調処 理に関する『旭川』サマー・ワークショップ (SWoPP旭川2007)～ <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/EVA22.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/EVA22.html</a>		当日のみ	旭川市大雪クリスタル ホール旭川国際会議場
8月3日(金)～ 8月6日(月)	第106回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究発表会～2007年 並列/分散/協調処理に関する『旭川』サマー・ワークショップ (SWoPP旭川2007)～ <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/OS106.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/OS106.html</a>		当日のみ	旭川市大雪クリスタル ホール旭川国際会議場
8月7日(火)～ 8月8日(水)	JABEE情報および情報関連分野審査講習会および技術者教育 セミナー <a href="http://www.ipsj.or.jp/12kyoiku/acre/T-Acc2007.html">http://www.ipsj.or.jp/12kyoiku/acre/T-Acc2007.html</a>		定員になり次第	化学会館
8月8日(水)～ 8月10日(金)	夏のプログラミング・シンポジウム (テーマ: First Promming Languages プログラミング言語の実力と美学) <a href="http://www.atdot.net/s-prosym2007/">http://www.atdot.net/s-prosym2007/</a>	5月31日(木)		信州戸倉上山田温泉 ホ テル 清風園
8月16日(木)～ 8月17日(金)	第128回グラフィクスとCAD研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CG128.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CG128.html</a>	6月15日(金)		極楽寺山温泉アルカデ ィアビレッジ
8月23日(木)～ 8月24日(金)	第101回情報システムと社会環境研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/IS101.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/IS101.html</a>	6月18日(月)	当日のみ	日本情報システム・ ユーザー協会
8月23日(木)～ 8月24日(金)	平成19年度電気関係学会東北支部連合大会 <a href="http://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/">http://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/</a>	6月15日(金)		弘前大学理工学部
8月26日(日)～ 8月28日(火)	情報教育シンポジウム2007 <a href="http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2007">http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2007</a>	5月28日(月)	当日可	三重県鈴鹿国定公園 希望荘
8月27日(月)～ 8月29日(水)	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2007 (SES2007) <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-SES2007.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-SES2007.html</a>	5月13日(日)		日本科学未来館
8月29日(水)～ 8月30日(木)	DAシンポジウム2007 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-DA2007.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-DA2007.html</a>	5月7日(月)	7月18日(水)	遠鉄ホテルエンパイア
9月3日(月)～ 9月4日(火)	第160回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CVIM160.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/CVIM160.html</a>	6月20日(水)	当日のみ	名古屋大学
9月3日(月)～ 9月5日(水)	ネットワーク生態学研究グループ 第3回サマースクール <a href="http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/3rd_summer.html">http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/3rd_summer.html</a>	7月15日(日)	定員になり次第	富士教育研修所
9月4日(火)～ 9月4日(火)	連続セミナー 2007「情報セキュリティ 2.0」 第3回 J-SOX時代のデジタル・フォレンジック <a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigy/seminar/2007/index.html">http://www.ipsj.or.jp/10jigy/seminar/2007/index.html</a>		定員になり次第	東京電機大学 丹羽ホール
9月4日(火)～ 9月5日(水)	第66回数理モデル化と問題解決研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MPS66.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MPS66.html</a>	7月11日(水)	当日のみ	名古屋大学
9月5日(水)～ 9月7日(金)	FIT2007 第6回情報科学技術フォーラム <a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigy/fit/fit2007/">http://www.ipsj.or.jp/10jigy/fit/fit2007/</a>			中京大学 豊田キャンパス
9月8日(土)～ 9月9日(日)	平成19年度電気関係学会北陸支部連合大会 <a href="http://ihes.fukui-ut.ac.jp/">http://ihes.fukui-ut.ac.jp/</a>	8月6日(月)		福井工業大学

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
9月13日(木)～	第10回バイオ情報学研究発表会	7月17日(火)	当日のみ	公立はこだて未来大学 大学院
9月14日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/BIO10.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/BIO10.html</a>			
9月18日(火)～	平成19年度電気関係学会九州支部連合大会	7月17日(火)		琉球大学工学部 (千原キャンパス)
9月19日(水)	<a href="http://www.jceee-kyushu.jp/">http://www.jceee-kyushu.jp/</a>			
9月20日(木)～	第132回マルチメディア通信と分散処理・第65回グループウェアとネットワークサービス・第37回電子化知的財産・社会基盤 合同研究発表会	7月13日(金)	当日のみ	山口市菜香亭
9月21日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DPS132GN65EIP37.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DPS132GN65EIP37.html</a>			
9月25日(火)～	第181回自然言語処理研究発表会	7月20日(金)	当日のみ	東京大学 本郷キャンパス
9月26日(水)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/NL181.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/NL181.html</a>			
9月27日(木)	第76回人文科学とコンピュータ研究発表会	6月29日(金)	8月31日(金)	東南技術学院(台湾, 台北)
9月27日(木)～	第42回モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究 発表会	7月22日(日)	当日のみ	東京電機大学お茶の水 アネックス
9月28日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MBL42.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MBL42.html</a>			
9月27日(木)～	平成19年度電気関係学会東海支部連合大会	7月27日(金)		信州大学 若里キャンパス
9月28日(金)	<a href="http://www2.iee.or.jp/~tokai/rengo/">http://www2.iee.or.jp/~tokai/rengo/</a>			
9月27日(木)～	第157回ソフトウェア工学研究発表会	7月27日(金)	当日のみ	キャンパスプラザ京都
9月28日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/SE157.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/SE157.html</a>			
9月28日(金)	第63回デジタルドキュメント研究発表会	7月20日(金)	当日のみ	日立製作所大森ベル ポートA館
9月28日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DD63.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/DD63.html</a>			
9月29日(土)	平成19年度電気関係学会四国支部連合大会	7月27日(金)		徳島大学工学部 常三島キャンパス
10月11日(木)～	第66回プログラミング研究発表会	8月13日(月)	当日のみ	名古屋大学
10月12日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/PRO66.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/PRO66.html</a>			
10月12日(金)	第72回音楽情報科学研究発表会	8月6日(月)	当日のみ	ヤマハ(浜松市)
10月12日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MUS72.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/MUS72.html</a>			
10月18日(木)～	組込みシステムシンポジウム (ESS2007)	7月2日(月)		日本科学未来館
10月20日(土)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-ESS2007.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/S-ESS2007.html</a>			
10月19日(金)	連続セミナー2007「情報セキュリティ2.0」第4回 その後の個人情報保護		定員になり次第	東京電機大学 丹羽ホール
10月19日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html</a>			
10月20日(土)	平成19年度電気・情報関連学会中国支部連合大会	8月10日(金)		広島大学 (東広島キャンパス)
10月20日(土)	<a href="http://rentai.huis.hiroshima-u.ac.jp/">http://rentai.huis.hiroshima-u.ac.jp/</a>			
10月27日(土)	高校教科「情報」シンポジウム2007 - ジョーシン07 -		詳細はWebサイトで ご確認ください	早稲田大学 大久保キャンパス
10月27日(土)	<a href="http://sigps.t.tuat.ac.jp/joshin07.html">http://sigps.t.tuat.ac.jp/joshin07.html</a>			
10月29日(月)～	International Workshop on Security (IWSEC2007)	4月13日(金)		奈良県新公会堂
10月31日(水)	<a href="http://www.iwsec.org/">http://www.iwsec.org/</a>			
10月31日(水)～	コンピュータセキュリティシンポジウム2007 (CSS2007)	8月27日(月)		奈良県新公会堂
11月2日(金)	<a href="http://css2007.naist.jp/">http://css2007.naist.jp/</a>			
11月9日(金)～	第12回ゲームプログラミングワークショップ2007		定員になり次第	箱根セミナーハウス
11月11日(日)	<a href="http://sig-gi.c.u-tokyo.ac.jp">http://sig-gi.c.u-tokyo.ac.jp</a>			
11月14日(水)	連続セミナー2007「情報セキュリティ2.0」 第5回 バイオメトリックスの現状と今後		定員になり次第	東京電機大学 丹羽ホール
11月14日(水)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html</a>			
11月26日(月)～	2007 International Symposium on Ubiquitous Computing Systems (UCS2007)			東京(秋葉原)
11月29日(木)	<a href="http://www.ht.sfc.keio.ac.jp/ucs2007/">http://www.ht.sfc.keio.ac.jp/ucs2007/</a>			
11月27日(火)～	コンピュータシステム・シンポジウム (ComSys2007)	7月17日(火)		東京ファッション タウン
11月28日(水)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/ComSys2007.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2007/ComSys2007.html</a>			
12月5日(水)～	APSEC2007 14th Asia-Pacific Software Engineering Conference			名古屋
12月7日(金)	<a href="http://apsec2007.fuka.info.waseda.ac.jp/">http://apsec2007.fuka.info.waseda.ac.jp/</a>			
12月14日(金)	連続セミナー2007「情報セキュリティ2.0」 第6回 次世代暗号技術への移行に向けた課題と対応		定員になり次第	東京電機大学 丹羽ホール
12月14日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2007/index.html</a>			
<b>2008年</b>				
3月10日(月)～	ネットワーク生態学研究グループ 第4回シンポジウム		定員になり次第	京都産業大学
3月11日(火)	<a href="http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/NetEcoG_top.html">http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/NetEcoG_top.html</a>			
3月13日(木)～	第70回全国大会			筑波大学
3月15日(土)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/taikai/70kai/index.html">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/taikai/70kai/index.html</a>			
6月11日(水)～	The 4th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU2008)			東京(秋葉原)
6月13日(金)	<a href="http://www.icmu.org/icmu2008/">http://www.icmu.org/icmu2008/</a>			
7月28日(月)～	SAINT2008 International Symposium on Applications and the Internet			フィンランド
8月1日(金)				
8月21日(木)～	4th International Conference on Collaboration Technologies			和歌山県 (アバロン紀の国)
8月22日(金)	(CollabTech2008)			

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 6月15日 人材募集情報(6月)更新しました
- 6月12日 JABEE 情報および情報関連分野審査講習会および技術者教育セミナー参加申込受付中
- 6月1日 FIT2007 事前聴講参加・講演論文集販売 予約のご案内
- 6月1日 第24代会長挨拶を掲載しました
- 5月25日 経済産業省「高度IT人材の育成をめざして(報告書案)」に関する意見

[学会からのお知らせ]

- 6月13日 論文誌(ジャーナル)の論文査読状況を更新しました
- 6月4日 第50回通常総会報告 平成19年度役員名簿 新名誉会員 平成18年度功績賞 顕功賞 業績賞 長尾真記念特別賞のご紹介
- 6月4日 「ユビキタスコンピューティングシステム」特集の論文募集、「ディベンダブル情報処理」特集の論文募集
- 6月1日 平成19年度委員会名簿を掲載しました

# 人材募集 (有料会告)



**申込方法:** 任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿〔募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先〕を添えて下記の申込先へE-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。  
\*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

**申込期限:** 毎月15日を締切日とし翌月号(15日発行)に掲載します。

**掲載料金:** 国公立教育機関、国公立研究機関 21,000円(税込)  
賛助会員(企業) 31,500円(〃)  
賛助会員以外の企業 52,500円(〃)  
\*本誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金4,000円で同一内容を本会Webページに掲載できます。

**申込先:** 情報処理学会 会誌編集部門(有料会告係) E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375  
\*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

## \*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

### ■早稲田大学高等研究所

**募集人員** 助教、客員准教授(専任扱い)、客員講師(専任扱い)、客員研究助手 5分野で10名程度

**専門分野**

- 情報理工: インタラクション, 並列分散処理, ロボット
- 総合機械工学: システムインテグレーション, 安全・安心, ロボティクス, 生命, 環境
- 社会環境工学: サステイナブル・インフラストラクチャ, 防災・減災, ライフスパンシステム, 社会空間マネジメント
- 物理学および応用物理学: 凝縮系物理学, 光・情報工学, 数理・統計物理学, 宇宙物理学, 原子核・素粒子物理学, 生物物理学
- 応用化学: エネルギー化学, 機能材料化学, 機能材料工学

**担当科目** 原則として研究分野に関連する授業の一部を担当

**応募資格** 次の(a)~(c)のいずれかを満たす若手研究者: (a)博士の学位を有する方。ただし、平成19年11月1日時点で学位取得後10年以内の方が望ましい (b)平成19年11月1日までに、博士の学位を取得見込みの方 (c)平成19年11月1日時点で、博士の学位取得者と同程度の学識を持ち(博士課程満期退学者など)、研究機関における研究実績がある方

**着任時期** 平成19年11月1日(予定)

**提出書類** 願書\*, 履歴書\*, 研究計画書\*, 教育に対する抱負(書式不問, A4用紙1枚以内), 博士学位授与証明書のコピー(本学以外の大学で取得した場合のみ), 主要な研究業績(3点以内, 各7部)  
\*所定の用紙を使用, 用紙はWebページ(<http://www.waseda.jp/wias/recruit.html>)よりダウンロードいただけます

**応募締切** 平成19年7月24日

**送付先** 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学高等研究所 若手研究者採用係 \*提出書類を左記に郵送するとともに、願書および履歴書を添付ファイルにて若手研究者採用係(E-mail:wias-personnel@list.waseda.jp)宛に送信ください

**照会先** 高等研究所 井川裕之 E-mail:wias-info@list.waseda.jp

**その他** 任期は平成19年11月1日(予定)から平成22年3月31日まで。平成21年度に研究教育業績の中間評価を行い、継続の可否を決定します。継続の場合は、1年度ごとの更新を行います(最長平成24年3月31日まで)。平成23年度に最終評価を行い、適格と判断された場合には、平成24年4月に専任教員として採用します  
詳細情報Webページ(<http://www.waseda.jp/wias/>)

### ■長岡技術科学大学

**募集人員** 特任准教授・講師(有期) 若干名

**専門分野** 電子デバイス・光波エレクトロニクス(フォトニクス・ナノデバイスなど)、インテリジェントコントロール、次世代アクチュエータ、パルスパワー、情報通信システム工学、知能・知識情報工学、情報融合創成工学

**応募資格** 上記のいずれかを専門とする研究者で、博士の学位を有しており、着任時に30~37歳程度の方で、数年程度以上の大学・研究機関または企業での研究活動の経験が望まれます

**着任時期** 平成19年10月1日以降のできるだけ早い時期(一次募集)もしくは平成19年11月中旬以降のできるだけ早い時期(二次募集)

**応募締切** 平成19年7月27日(必着)(一次募集)、平成19年8月24日(必着)(二次募集)

**照会先** 若手人材選考委員会副委員長 植松敬三 E-mail:toprun@vos.nagaokaut.ac.jp

**その他** 詳細情報Webページ(<http://www.nagaokaut.ac.jp>)

## ■関西大学環境都市工学部都市システム工学科

- 募集人員 教授または准教授 1名  
 専門分野 シミュレーション分野(数値解析, モデリング, 計算アーキテクチャなど)  
 担当科目 大学院(システムデザイン専攻システムマネジメント工学分野)における関連専門分野科目および学部の関連科目および学科共通科目  
 応募資格 博士(またはPhD)の学位を持つ方。学部および大学院での学生教育および研究指導のできる方。上記の専門分野に関する優れた見識と十分な研究業績を有し、研究・教育に熱心な方。大学の管理・運営に対して十分な能力と熱意のある方。着任時に45歳程度までの方  
 着任時期 平成20年4月1日(予定)  
 提出書類 履歴書(大学内/企業内, 学会, 社会などにおける教育・研究に関する活動歴・業績なども記載すること), 研究業績リスト, 研究業績の概要(研究業績リストとの関連を明記しながら, 研究経過をA4判2枚程度に要約), 主要論文別刷(3編程度, コピー可), 採用された場合の今後の研究計画および教育活動に関する展望と抱負, 応募者について参考意見を伺える方2名の氏名および連絡先  
 応募締切 平成19年8月23日(必着)  
 送付先/照会先 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学環境都市工学部都市システム工学科 学科長 石垣泰輔  
 E-mail:ishigaki@ipcku.kansai-u.ac.jp Tel/Fax(06)6368-0901 「教員公募応募書類在中」と朱書き書留  
 \*応募書類は返却いたしません  
 その他 選考過程において, 応募者への面接調査を実施することがあります  
 【参考】都市システム工学科Webページ ([http://www.kansai-u.ac.jp/Fc\\_env/toshi/challenge.html#a08](http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_env/toshi/challenge.html#a08), [http://www.kansai-u.ac.jp/Fc\\_env/toshi/index.html](http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_env/toshi/index.html), <http://www.urbansystem.kansai-u.ac.jp/>)

## ■学習院大学計算機センター

- 募集人員 教授, 准教授または講師 1名  
 担当科目 情報処理関連科目  
 応募資格 博士学位を取得済みの方(人文・社会科学系の研究者にあっては, これに準ずる方を含む)。平成20年4月1日において40歳以下であることが望ましい  
 提出書類 履歴書, 実務歴のある方は実務歴説明書(A4用紙で2枚以内), 研究歴と研究業績リスト, 主要論文の抜き刷り(2点, コピー可, それぞれ2部), 将来の情報処理教育と研究に対する展望と抱負(A4用紙で2枚以内), 将来の大学における情報システムの管理・運営に関する所見(A4用紙で2枚以内), 応募者について意見を伺える方2名(氏名, 所属, 身分, E-mailアドレス, 電話番号)  
 着任時期 平成20年4月1日(遅くとも平成21年4月1日)  
 応募締切 平成19年8月31日(消印有効)  
 送付先 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 学習院大学計算機センター 所長 坂本孝治郎 「計算機センター専任教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 \*応募書類は原則として返却いたしません  
 照会先 学習院大学計算機センター E-mail:cc-off@gakushuin.ac.jp Tel(03)3986-0221 (ext. 6618) Fax(03)5992-1018  
 この件についてのお問合せは, E-mailで学習院大学計算機センターまでご連絡ください  
 その他 【選考方法】書類審査および面接による(面接は書類審査合格者を対象)  
 Webページ (<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cc/>)

## ■慶應義塾大学理工学部電子工学科(理工学研究科総合デザイン工学専攻)

- 募集人員 (a)教授または准教授, 専任講師 (b)准教授または専任講師 各1名  
 専門分野 (a)電子物性分野全般, 特に半導体物性関連 (b)画像情報工学全般, 特に画像センシング工学関連  
 応募資格 博士の学位を有し, (a)50歳前後または35歳以下, (b)35歳以下, が望ましい  
 着任時期 平成20年4月1日  
 提出書類 履歴書, 研究業績リスト(査読付き原著論文(国内(英文含む), 国外誌を区別), 査読付き国際会議論文, 特許, その他, と区別), 研究業績概要と抱負(2000字以内), 学部および大学院教育に関する抱負(2000字以内), 主要論文別刷(5編以内, コピー可(各2部)), 推薦書1通と照会可能な方1名の氏名・連絡先(電話, E-mail)  
 応募締切 平成19年8月31日(必着)  
 送付先/照会先 〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1 慶應義塾大学理工学部電子工学科 主任 池原雅章  
 E-mail:ikehara@elec.keio.ac.jp Tel(045)566-1530  
 その他 詳細はWebページ (<http://www.st.keio.ac.jp/recruit/>)をご参照ください

## ■千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻

- 募集人員 准教授 1名(講師として採用することもあります)
- 所 属 情報コミュニケーション教育研究領域人間情報科学研究室
- 専門分野 コンピュータサイエンス, ユーザインタフェース
- 担当科目 プログラミング演習I・II, デザイン科学演習I・II, 卒業研究(以上学部), ヒューマンインタフェース特論(予定), 特別演習I, 特別研究I(以上博士前期課程), 人間情報科学特論(予定), 特別演習II, 特別研究II(以上博士後期課程), など
- 応募資格 45歳以下で学位(博士)または学位に相当する業績を有し, コンピュータサイエンスに基づいたインタフェースデザインに関する教育と研究の業績を有する方(性別, 国籍を問いません)
- 着任時期 平成19年12月~平成20年4月予定
- 提出書類 下記の書類をA4判にまとめ, ファイルに綴って提出してください
1. 履歴書(A4判自由様式)
  2. 社会における活動歴(学会における活動歴, 審議会・委員会における活動歴など)
  3. 研究業績書:(1) 論文・報告など; 研究論文・報告(審査機関のある学会誌などに掲載されたもの), 研究論文・報告(前項以外のもの), 総説・解説, 主な講演発表(10件以内) (2) 設計・作品など; 設計または作品(権威ある審査機関などにより選ばれたもの, 設計または作品(前項以外のもの) (3) 著書・特許など; 著書(単著・共著・分担執筆の別を明記), 特許・意匠登録など(権利が確定したものと出願中のものを区分して表記)
  4. 主要論文資料(主要論文別刷(10編以内))
  5. 主要設計・作品資料(主要設計・作品の概要資料(10件以内, 掲載誌のコピー可, CD-ROMの添付可))
  6. 研究業績の説明書(上記3.の業績について内容ごとに分類・要約し, A4判1~2枚に記述する)
  7. 小論文「教育・研究への提言」(本学に着任後の教育・研究に関する提言や取り組みについて1000字程度で記述する)
  8. 本人に関する所見を求め得る方2名(2名の方それぞれの氏名, 連絡先, 所属, 電話番号, E-mailアドレス(可能な場合)を記載する)
- 応募締切 平成19年8月31日(必着)
- 送付先/照会先 〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻 専攻長 青木弘行  
E-mail:haoki@faculty.chiba-u.jp Tel(043)290-3089 「教員応募書類在中」と朱書き書留
- その他 書類選考のうえ面接を行う予定です。なお面接の際の旅費などの支給はありません

## ■東邦大学理学部情報科学科

- 募集人員 教授, 准教授, または講師 (a) 1名 (b) 1名
- 専門分野 (a)生命科学または医科学分野への応用を志向した情報科学 (b)数理科学分野(情報科学に関連した数学)または知能科学分野(認知科学, 行動科学)
- 応募資格 博士の学位を有し, 研究業績, 教育研究指導能力を有し, 55歳程度まで
- 着任時期 平成20年4月1日(またはそれ以前の着任可能な時期)
- 提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 主要論文別刷(5編), 研究概要と研究・教育計画の説明書, 参考意見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先
- 応募締切 平成19年8月31日(必着)
- 送付先/照会先 〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1 東邦大学理学部情報科学科 小林ゆう治 E-mail:kobayasi@is.sci.toho-u.ac.jp  
Tel(047)472-8676
- その他 詳細はWebページ(<http://www.is.sci.toho-u.ac.jp>)を参照ください

## ■千葉工業大学工学部電気電子情報工学科

- 募集人員 教授, 准教授または助教(講師) 1名
- 専門分野 情報工学分野(ネットワーク, データベース, セキュリティなど)
- 担当科目 コンピュータネットワーク, プログラミング言語など
- 応募資格 50歳未満で大学院の研究指導ができる方
- 着任時期 平成20年4月1日
- 提出書類 履歴書, 研究業績リスト(学会誌論文, 国際会議論文, その他論文, 講演論文に分類), 最近5年間の主要論文別刷, 教育に関する抱負(2000字以内), 応募者について所見を伺える方2名の氏名と連絡先
- 応募締切 平成19年9月15日
- 送付先/照会先 〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2-17-1 千葉工業大学工学部電気電子情報工学科 教授 小林幸雄  
E-mail:kobayashi.yukio@it-chiba.ac.jp Tel(047)478-0390 「教員公募書類在中」と朱書き簡易書留  
\*提出書類は原則として返却いたしません
- その他 書類選考の後, 面接を行います

## ■神奈川大学理学部情報科学科

募集人員 教授または准教授 1名  
 専門分野 次の分野のいずれか：(a)ネットワーク技術、セキュリティ (b)ソフトウェア工学、ソフトウェア品質検証 (c)システムエンジニアリング(情報)  
 担当科目 上記専門分野から1科目以上。情報システム論、情報科学実験Ⅱ、プログラミング演習など。卒業研究も担当していただく  
 応募資格 博士の学位を有することが望ましい。大学院における教育・研究の指導能力を有する方  
 着任時期 平成20年4月1日  
 応募締切 平成19年9月18日(必着)  
 照会先 情報科学科 内田啓一郎 E-mail:uchida@kanagawa-u.ac.jp Tel(0463)59-4111 (ext.2704) Fax(0463)58-9684  
 その他 神奈川大学Webページ (<http://www.info.kanagawa-u.ac.jp/>)  
 提出書類、送付先、待遇などの詳細はWebページ (<http://www.kanagawa-u.ac.jp/05/kyoindatapofile/koubo.html>) の教員公募情報を参照ください

## ■電気通信大学大学院情報システム学研究科社会知能情報学専攻

募集人員 准教授 1名  
 所属 経営情報システム学講座  
 専門分野 経営情報システム学、経営情報、経営科学、経営システム工学、組織論などをベースとした経営における運営・管理と、情報を基盤とした実践的マネジメントの方法論や安全な運用に関する教育・研究  
 応募資格 博士の学位を有し、着任時年齢が40歳未満であること。たとえば、組織学習、意思決定支援、ERP、生産・流通システム、電子商取引などの分野で、情報技術を活用した新しいモデルやアプローチの開拓および学生教育に意欲のある方  
 着任時期 平成20年1月1日(以降のなるべく早い時期)  
 提出書類 履歴書、業績リスト、最も誇れると考える研究論文の概要、主要な著書・学術論文別刷、研究概要および研究計画書(2000字程度)、研究・教育に関する理念・抱負(1000字程度)、参考となる意見を伺える方2名の氏名と連絡先  
 応募締切 平成19年9月18日(必着)  
 送付先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学大学院情報システム学研究科 事務室  
 「経営情報システム学講座准教授応募書類在中」と朱書き書留  
 照会先 社会知能情報学専攻経営情報システム学講座 教授 田中健次 E-mail:tanaka@is.uec.ac.jp Tel(042)443-5661  
 その他 詳細は情報システム学研究科Webページ (<http://www.is.uec.ac.jp/>)を参照ください

## ■電気通信大学大学院情報システム学研究科情報ネットワークシステム学専攻

募集人員 准教授 1名  
 所属 ネットワーク基礎学講座  
 専門分野 ネットワーク情報通信の基礎にかかわる情報理論、統計解析、量子情報、暗号、計量、最適化などの数理工学の諸分野  
 応募資格 博士の学位を有すること。着任時年齢が40歳未満であることが望ましい  
 着任時期 平成20年1月1日(以降のできるだけ早い時期)  
 提出書類 履歴書(学歴、職歴、学会活動、受賞歴などを含むこと)、研究業績リスト(著書、学術論文誌論文、国際学会論文、研究会報告などに分類)、博士論文要旨、上記専門分野に関連する主要な著書あるいは学術論文別刷(計5編程度、コピー可)、研究概要および研究計画(2000字程度で、上記の専門分野との関連を明示のこと)、教育に関する理念・抱負など(1000字程度)、参考となる意見を伺える2名の方の氏名と連絡先  
 応募締切 平成19年9月18日(必着)  
 送付先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 国立大学法人電気通信大学大学院情報システム学研究科事務室 「ネットワーク基礎学講座准教授応募書類在中」と朱書き書留 \*応募書類は原則として返却いたしません。ただし、著書については、あらかじめお申し出いただいた場合は返却いたします  
 照会先 情報ネットワークシステム学専攻ネットワーク基礎学講座 教授 長岡浩司 E-mail:magaoka@is.uec.ac.jp Tel(042)443-5626  
 その他 詳細はWebページ (<http://www.is.uec.ac.jp/>)を参照ください

## ■東北工業大学工学部情報通信工学科

- 募集人員 教授、准教授または講師 (a), (b), (c)各1名, 計3名  
 専門分野 (a)画像処理(パターン認識の分野を含む) (b)情報セキュリティ(暗号, ネットワークセキュリティの分野を含む) (c)システムソフトウェア(OS, コンパイラの分野を含む)  
 着任時期 平成20年4月1日  
 担当科目 (a)解析I, 解析II, コンピュータ数学, コンピュータ数値解析, 論理回路, 情報理論, アプリケーション開発など  
 (b)解析I, 解析II, コンピュータ数学, 情報理論, 情報セキュリティ, オペレーティングシステム, ソフトウェア設計など  
 (c)論理回路, アプリケーション開発, コンピュータハードウェア, ソフトウェア設計, 組み込みシステム設計, オペレーティングシステムなど  
 応募資格 博士の学位を有する方, もしくは着任までに取得見込みの方. 学生の教育に熱意のある方. 教授:50歳以下が望ましい. 准教授・講師:40歳以下が望ましい  
 提出書類 履歴書(学歴, 職歴, 教育歴, 所属学会名, 学会活動, 社会活動など), 研究業績リスト(博士論文, 学会誌論文, 国際会議論文, 解説論文, 著書, 特許などに分けて記載), 主要論文別刷(3編, コピー可), 東北工業大学での学生の教育に対する抱負(1000字程度), 応募者について所見をいただける方2名の連絡先(E-mail/電話番号)  
 応募締切 平成19年9月28日(必着)  
 送付先/照会先 〒982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町35-1 東北工業大学工学部情報通信工学科 学科長 高野剛浩  
 E-mail:ktakano@tohtech.ac.jp Tel(022)305-3805 「教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 \*提出書類の返却はいたしません  
 その他 【選考方法】書類審査, 面接  
 どの分野への応募か明記してください  
 Webページ (<http://www.tohtech.ac.jp>)

## ■広島大学大学院工学研究科情報工学専攻

- 募集人員 助教 1名  
 所属 コンピュータ・システム工学講座  
 専門分野 並列・分散処理(並列・分散計算の理論, 並列・分散OS, ミドルウェア, など), ソフトウェア工学(形式的仕様, 開発支援, 組み込みソフトウェア, など)  
 担当科目 情報工学実験I, 情報工学実験II(学部)  
 応募資格 博士の学位を有する方, またはそれと同程度の業績を有する方. 大学院の教育および研究指導を担当できる方. 当該専門分野での業績があり, かつ, 当該科目の担当が可能なる方  
 着任時期 平成20年4月1日  
 提出書類 履歴書(学会ならびに社会における活動についても記載), 研究業績リスト(学位論文, 査読付き学術雑誌論文, 国際会議論文, 著書, 特許などに分類), 研究論文概要(A4用紙1枚程度), 主要論文別刷(5編以内, コピー可), 研究の今後の展開についての抱負(A4用紙1枚程度), その他特筆すべき事項(受賞, 資格, これまでに獲得した研究費など), 本人に関する所見を求め得る1名の方の氏名と連絡先 \*選考状況により別途書類の提出を求められることがあります  
 応募締切 平成19年9月28日(必着)  
 送付先/照会先 〒739-8527 広島県東広島市鏡山1-4-1 広島大学大学院工学研究科情報工学専攻 藤田 聡  
 E-mail:fujita@se.hiroshima-u.ac.jp Tel(082)424-7674 Fax(082)422-7195 「教員応募書類在中」と朱書き簡易書留  
 その他 【任期】5年(再任可)

## ■名古屋大学大学院情報科学研究科附属組込みシステム研究センター

- 募集職種 研究員(任期付き正職員) ただし, 本人の実績や能力により, 特任教授, 特任准教授, 特任講師, 特任助教とする場合がある  
 募集人員 若干名  
 職務内容 車載ソフトウェアならびに設計技術に関する研究開発(車載システムやITSでの応用を想定した, LAN/通信, 分散処理, 高信頼設計[方式, 設計実装, 形式手法]などの研究開発)  
 応募資格 職務内容に関する研究または先行開発実績を有するか, もしくは研究開発課題に対する高い実務能力と熱意を有すること. 関係研究分野での博士または修士の学位を有することが望ましい  
 着任時期 決定後できるだけ早い時期  
 応募締切 平成19年9月30日(ただし, 応募順に選考し, 募集数に達し次第, 募集を終了します)  
 提出書類 履歴書(自筆署名のこ), 研究開発実績リスト(研究論文, 開発実績, 特許など), 応募した動機と抱負  
 照会先 附属組込みシステム研究センター センター長 高田広章 E-mail:hiro@ertl.jp  
 応募方法 Webページ (<http://www.nces.is.nagoya-u.ac.jp/re recruit/>)を参照のこと  
 その他 【任期】平成20年3月31日まで. ただし, 本人の成果と研究プロジェクトの状況により任期延長の可能性あり

**■法政大学情報科学部デジタルメディア学科**

募集人員 准教授または教授 1名  
専門分野 情報科学  
担当科目 CG, 情報システム, 情報メディアなど  
応募資格 博士の学位を有し、教育と研究に熱意があり、博士後期課程を担当できる方。45歳以下が望ましい  
着任時期 平成20年4月1日  
提出書類 履歴書(教育歴の記述を含む)、研究業績リスト(特許・製品開発など、企業での業績を含む)、主要論文別刷、本人に関する問合せ可能な方2名の氏名と連絡先  
応募締切 平成19年10月15日(必着)  
送付先/照会先 〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学情報科学部 学部長 小池誠彦 E-mail:koike@k.hosei.ac.jp  
Fax(042)387-4560 「教員応募書類」と朱書し必ず書留 \*応募書類は返却いたしません  
その他 詳細はWebページ(<http://www.hosei.ac.jp/saiyo/index.html>)を参照ください

**■東京理科大学基礎工学部電子応用工学科**

募集人員 教授または准教授 1名  
専門分野 情報処理, 計算機ソフトウェアまたは計算機ハードウェアなどの分野  
担当科目 電気回路, 電気数学, 情報通信工学, コンピュータシステムなどの科目  
応募資格 博士の学位を有すること。当該専門分野における研究業績があり、学部・大学院の教育と研究を担当できること。着任時点で40歳以上55歳以下が望ましい  
着任時期 平成20年4月1日  
応募締切 平成19年10月31日(必着)  
提出書類 履歴書, 審査調書([研究業績]業績リスト:審査付き論文, 国際会議論文, その他の論文, 著書, 総説・解説など, その他に分類して記載してください。主要論文別刷(5編, コピー可)), 教育と研究に対する抱負(それぞれ1000字程度)  
\*2次選考時に研究業績などに関する資料の追加をお願いすることがあります  
送付先 〒278-8510 千葉県野田市山崎2641 東京理科大学基礎工学部電子応用工学科 主任 宮本岩男  
「教員応募書類」と朱書し書留 \*応募書類は採否にかかわらず返却いたしません  
照会先 電子応用工学科 E-mail:iwao@te.noda.tus.ac.jp Tel(04)7122-9647  
その他 【選考方法】1次選考は提出された書類などにより行います。2次選考は研究業績のプレゼンテーションおよび面接により行います

## 2007 年度 画像符号化シンポジウム (PCSJ2007), 映像メディア処理シンポジウム (IMPS2007) 開催案内

画像符号化シンポジウム (PCSJ) と映像メディア処理シンポジウム (IMPS) は昨年に引き続き修善寺の美しい自然の中にある施設を会場とし、以下のように開催することとなりました。また、シンポジウムでの発表を中心に、電子情報通信学会和文論文誌 D においてレター特集号を計画しておりますので、ぜひご投稿、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

- 【日 時】** 2007 年 10 月 31 日 (水) 午後～11 月 2 日 (金)
- 【会 場】** ラフォーレ修善寺 (静岡県伊豆市大平 1529) Tel(0558)72-3311
- 【交 通】** 伊豆箱根鉄道修善寺駅から車で 20 分
- 【講演内容】** 画像符号化, 映像メディア処理に関する口頭発表・ポスター発表, 特別講演, パネル討論等
- 【申込締切】** 講演を申し込まれる場合 7 月 31 日 (火)  
聴講参加される場合 9 月 28 日 (金)
- 【問 合 先】** NTT サイバースペース研究所 高村誠之  
E-mail: pcsj-imps2007@lab.ntt.co.jp Tel(046)859-2371 Fax(046)859-2829  
なお、詳細な開催案内、申込方法などに関する情報を以下の WWW サイトで提供しております。  
PCSJ, IMPS Web ページ <http://www.pcsj-imps.org/>
- 【主 催】** 電子情報通信学会画像工学研究専門委員会
- 【共 催】** 映像情報メディア学会メディア工学研究委員会・画像電子学会・  
情報処理学会オーディオビジュアル複合情報処理研究会

### Advanced Information Technology シリーズ 情報処理学会編集

◎最新刊

## Advanced Information Technology Spoken Language Systems

A Series Edited by Tadao Saito

Edited by Seiichi Nakagawa, Michio Okada and Tatsuya Kawahara

16cm×24cm判/320頁/本体9,500円(税別) 2005年8月発行

◎好評既刊

## Advanced Information Technology Communication and Collaboration Support Systems

A Series Edited by Tadao Saito

Edited by Kenichi Okada, Tohru Hoshi and Tomoo Inoue

16cm×24cm判/312頁/本体9,500円(税別) 2005年7月発行

## Advanced Information Technology Gigabit Network

Edited by Tadao Saito and Hiroshi Esaki

16cm×24cm判/161頁/本体9,500円(税別) 2003年9月発行



**オーム社**

101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1  
TEL 03(3233)0641 FAX 03(3293)6224

<http://www.ohmsha.co.jp/>  
本体価格(税別)は変更する場合があります。

## ◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集、参加案内等）の本誌掲載については、下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

### 記

#### ■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議、シンポジウム、ワークショップ、講演会、講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ、1/2 ページまたは 1/4 ページ	（主催・共催）	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			（協賛）	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関、国公立研究機関、 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関、国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
			* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。	

#### ■申込方法

任意の用紙に、件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し、掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

#### ■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。  
（1 ページ） 天地 260mm × 左右 175mm  
（1/2 ページ） 天地 130mm × 左右 175mm  
（1/4 ページ） 天地 65mm × 左右 175mm  
\* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し、E-mail または Fax、郵送にてお送りください。  
[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]  
\* なお、都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

#### ■申込期限

毎月 15 日を締切日とし、翌月号（15 日発行）に掲載します。

#### ■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので、3 カ月以内にお支払いください。

#### ■掲載申込先

（社）情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
E-mail:editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

# 情報処理学会の会員になりませんか!

www.ipsj.or.jp

社団法人 情報処理学会は、IT に関する専門家集団として 21 世紀情報化社会の発展に向け、学術・文化・産業等の多方面に貢献しています。

情報処理学会は IT 分野の皆様のお役に立ちます。

新規会員  
募集中

## ■活動の概要

- 機関誌（「情報処理」「情報処理学会論文誌」）の発行
- 各種行事の開催（研究発表会、全国大会、情報科学技術フォーラム（FIT）、シンポジウム、連続セミナー他）
- 情報処理教育活動
- 国際交流
- 標準化活動
- 出版活動

## ■会員になるには

入会金（正会員のみ）と会費をお振り込みの上、入会申込書をお送りください。理事会で承認後会員証（賛助会員除く）をお送りします。情報処理学会の会員は、個人会員と賛助会員から構成されています。

個人会員

正会員：当学会の中心的会員で、IT 分野に携わる個人  
学生会員：学校に在学中の個人  
準会員：専門外の高校、中小学校等の教職員、地方自治体等に勤務の個人  
名誉会員：当学会の活動において特別な功績のあった個人

賛助会員

当学会の活動をサポートする法人



他にも会員向けサービスがたくさんあります。詳細は学会 Web サイトをご覧ください。

## ■ご入会いただくと、こんな良いことがあります。

- 1 最新技術を紹介する機関誌「情報処理」が毎月お手元に届きます。  
2007年 特集：安全と安心のための画像処理技術（1月号）、ICタグと医療環境（4月号）  
連載：研究会千夜一夜、標準化よもやま話、グリッドとSOAからみるWebサービス標準技術、他
  - 2 電子図書館（BookPark）で「情報処理」の過去の記事を見ることができます。
  - 3 「連続セミナー」に会員価格（7,000円お得）で参加できます。  
時代に即しかつ技術の先進性に富んだ内容をテーマに、その分野の第一線で活躍している講師を招いて年数回にわたり開催しています。2007年度は「情報セキュリティ 2.0」をテーマに、6回の開催を行います。
  - 4 ホットトピックスに対応する「シンポジウム」（5,000円以上お得）や「研究会」に会員価格で参加できます。  
ホットトピックス インターネット、Eビジネス、セキュリティ、ユビキタス・モバイル・情報家電・組み込み、ディベンダブルシステム、低消費電力化、リコンフィギャラブルプロセッサ、グリッド、UML・オブジェクト指向・アスペクト指向、エージェント、セマンティックウェブ・XML・データマイニング、マルチメディア、エンタテインメント・バーチャリアリティ、e-ラーニング、バイオインフォマティクス、バイオメトリクス、量子コンピューティング・DNAコンピューティング、進化的計算・複雑系、ITS、金融工学・経済物理
  - 5 出版図書が会員割引で購入できます。  
IT Text シリーズ、英文図書 Advanced Information Technology シリーズ、等
- ## ■さらに、学生会員だけの特典です！
- 6 お好きな研究会を1つ無料で登録できます。
  - 7 IPSJ Digital Courier (Volume3 まで)に論文が掲載されると、船井財団により表彰され賞金がもらえます。

お問い合わせは、(社) 情報処理学会 会員サービス部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp

## ご意見をお寄せください!

[8月10日頃までにお出しください]

宛先 (社) 情報処理学会 モニタ係 (下記のいずれからも送付できます)  
http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enq4807.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp  
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)

※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。  
http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html

[コード]

1. ご氏名
  2. ご所属 Tel. ( ) -
  3. E-mail:
  4. 業種: (a) 企業 (サービス業) (b) 企業 (製造業) (c) 研究機関 (d) 教育機関 (大学・高専など)  
(e) 学生 (f) その他 ..... 4-
  5. 職種: (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務  
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教官/教員 (大学・大学院) (h) 教職員 (小・中・高校・高専など)  
(i) 学生 (j) その他 ..... 5-
  6. 年齢: (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 ..... 6-
  7. 性別: (a) 男性 (b) 女性 ..... 7-
  8. あなたはモニタですか?: (a) はい (b) いいえ ..... 8-
  9. あなたのご意見は「会員の広場」(会誌および Web) に掲載される場合があります。その場合:  
(a) 実名可 (氏名のみ掲載) (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない ..... 9-
  10. 今月号 (2007年7月号) の記事についてのあなたの評価をご記入ください。  
[ a...大変参考になった b...よい c...普通, どちらとも言えない d...悪い e...読んでいない ]
- 特集: 情報セキュリティ研究開発の動向
1. 情報セキュリティの研究開発の動向 ..... 10-1-
  2. ミクロな分析技術の動向 ..... 10-2-
  3. マクロな分析技術の動向 ..... 10-3-
  4. 分析の結果に基づく対策技術の動向 ..... 10-4-
  5. インシデント対応におけるミクロ分析とマクロ分析の融合に向けて ..... 10-5-
  6. セキュリティホールを作り込まない技術の動向 ..... 10-6-
  7. プライバシ保護のためのアーキテクチャ ..... 10-7-
  8. プライバシ保護のための要素技術の動向 ..... 10-8-
- モバイル端末のためのユーザインタラクション技術 (後編) ..... 10-9-
- 報告: 平成18年度論文賞の受賞論文紹介
- まわりみちの威力 ..... 10-10-
  - 研究の世界に飛び込んで ..... 10-11-
  - Q, Rの次はO, そしてP... ..... 10-12-
  - Overlay Weaver ができるまで ..... 10-13-
  - 匿名ユーザを失効させる別発想からのアプローチ ..... 10-14-
  - 新たなモバイル時代のための新たなアーキテクチャを目指して ..... 10-15-
  - 自然言語の文法記述との類推に基づく構造化文書処理技術の開発 ..... 10-16-
  - 情報科学的に美しい可視化アプローチの探求 ..... 10-17-
  - CVかCGか? ..... 10-18-
  - グリッドとSOAからみるWebサービス標準技術: Webサービスセキュリティの最新動向 ..... 10-19-
  - 第17回世界コンピュータ将棋選手権報告 ..... 10-20-
  - これからの情報処理学会: 国際担当の目から見た学会改革 ..... 10-21-
  - これからの情報処理学会: ディベンダブル情報社会へ ..... 10-22-
  - 研究会千夜一夜: 深縁なる設計技術の革新を求めて ..... 10-23-
  - 研究会千夜一夜: 高性能計算 ..... 10-24-
  - 標準化もやま話: 研究開発と標準化 ..... 10-25-
11. 特に興味を持ってお読みになった記事とその感想をお書きください。
  12. 著者への質問、今後取り上げて欲しいテーマなどありましたらお書きください。

私が会誌にて特集を担当するのは4回目である。「ネットワークセキュリティ」、「情報ハイディング」、「脆弱性」そして、今回の「情報セキュリティの研究開発」である。これら4回に関して、共通することは、内容がセキュリティ関連であること、学会担当が綿谷さんであること、すべてに綱渡りのスケジュールとなっていることである。この編集室も何日に書いているかは、示すことができないほど切羽詰まっている。毎回毎回、綿谷さんはそうした私に厳しくそして優しく暖かく、メールにて

リマインダを送ってくださる。私が人生の中で、迷惑をかけた人は数え切れないほどいるが、綿谷さんは確実にその中のお一人である。綿谷さんのご尽力により、これらセキュリティ関連の特集は完成し、情報処理学会誌の紙面を埋めているのである。綿谷さん、本当にいつもありがとうございます、そしていつも遅れまして本当にすみません。

(村瀬一郎/本特集エディタ)

### 次号(8月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

#### 「特集」情報の価値化・知識化技術の実現へ向けて

学術創成としての知の構造化—東京大学工学系研究科における試み—/社会問題解決のための知の構造化/テキストマイニングによる潜在的知識の発見支援/CGM 報道情報のマイニングと知識化(仮)/チャンス発見からバリューセンシングへ/セマンティックオーサリング(仮)

#### 報 告

ACM 国際大学対抗プログラミングコンテスト世界大会報告 ..... 寛 捷彦 他  
第1回 UEC コンピュータ大貧民大会(UECda-2006)の実施報告 ..... 西野哲朗

#### 解 説

セマンティック Web と言語資源・言語技術 ..... 林 良彦  
大規模データ処理のための簡潔データ構造 ..... 定兼邦彦  
デジタルフォレンジック～電磁的証拠の収集と分析の技術～ ..... 上原哲太郎  
安全・安定に寄与する鉄道情報処理技術(前編)－制御系システム ..... 片岡健司 他  
電子ペーパーが創るユビキタス社会－ペーパークライアントを目指して－ ..... 服部励治

#### トピックス

情報技術の国際標準化と日本の対応－2006年度のISO/IEC JTC 1 および情報規格調査会の活動－ ..... 情報規格調査会

連 載 仮想マシン道しるべ/グリッドとSOA からみる Web サービス標準技術/これからの情報処理学会/「情報学を創る」  
－科研プロジェクトがめざしたもの

コラム 研究会千夜一夜/標準化よもやま話

#### 複写される方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先: (中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、本会へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。  
Copyright Clearance Center, Inc.  
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA  
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

#### Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)

6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

E-mail: info@jaacc.jp

Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

# 掲載広告カタログ・資料請求用紙

## 広告のお申込み

### ■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	346,500円 (税抜330,000円)	—	—
表3	288,750円 (税抜275,000円)	—	—
表4	404,250円 (税抜385,000円)	—	—
表2対向	315,000円 (税抜300,000円)	—	—
表3対向	278,250円 (税抜265,000円)	199,500円 (税抜190,000円)	162,750円 (税抜155,000円)
前付1頁	262,500円 (税抜250,000円)	173,250円 (税抜165,000円)	141,750円 (税抜135,000円)
前付1/2頁	—	—	84,000円 (税抜80,000円)
前付最終	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
目次前	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	288,750円 (税抜275,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		
同封 (A判 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		

### ■「情報処理」

発行 社団法人情報処理学会  
 発行部数 30,000部  
 体裁 A4判  
 発行日 毎当月15日  
 申込締切 前月10日  
 原稿締切 前月20日  
 広告原稿 オフセット用ポジフィルム  
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm  
 1/2頁 天地125mm×左右180mm  
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

### ■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 (株)精機通信社 (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

\*左記料金はポジフィルム納入による料金です。  
 \*版下・製版等が必要な場合には別途実費申し受けます。  
 \*断切広告は上記料金の10%増です。ただし、表4は不可。  
 \*同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

## 掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）(株)精機通信社宛にご請求ください。

### ■「情報処理」 48巻7号 掲載広告（五十音順）

- |  |       |   |       |
|--|-------|---|-------|
| <input type="checkbox"/> インタフェース……………    | 表2対向  | <input type="checkbox"/> 培風館……………                 | 前付最終上 |
| <input type="checkbox"/> オーム社……………       | 目次前   | <input type="checkbox"/> 日立製作所……………               | 表4    |
| <input type="checkbox"/> 情報通信研究機構……………   | 前付最終下 | <input type="checkbox"/> 三菱電機インフォメーションテクノロジー…………… | 表3    |
| <input type="checkbox"/> トレード・サイエンス…………… | 表2    |   |       |

すべての会社を希望

### ■資料送付先

フリガナ お名前	_____		
勤務先	_____ 所属部署 _____		
所在地	(〒 _____ )	_____	
TEL	( _____ )	-	FAX ( _____ ) _____
ご専門の分野	_____		



お問合せ・お申込み・資料請求は  
**広告総代理店 (株) 精機通信社**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sei@ss-com.co.jp



# 賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp>) 「会員サービス」のページからも各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 (社) 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

## ●●● 賛助会員 (20～50口)

**HITACHI**  
Inspire the Next

(株) 日立製作所

**FUJITSU**

富士通 (株)

**NEC**

日本電気 (株)

**TOSHIBA**

(株) 東芝

**IBM**

日本アイ・ビー・エム (株)

**MITSUBISHI**  
*Changes for the Better*

三菱電機 (株)

## ●●● 賛助会員 (10～19口)



株式会社NTTデータ  
(株) NTT データ

**Google**

グーグル (株)



NTTコムウェア  
NTTコムウェア (株)



(株) NTT ドコモ



日本電信電話 (株)

**Microsoft**

マイクロソフト (株)

## ●●● 賛助会員 (3～9口)

**OKI**

沖電気工業 (株)

**Panasonic**  
ideas for life

松下電器産業 (株)

## ●●● 賛助会員 (2口)



(株) KDDI 研究所



NTT アドバンステクノロジー  
(株)

**Canon**

キヤノン (株)



(株) 言語工学研究所



三協印刷 (株)

**SANBI**

三美印刷 (株)



鉄道情報システム (株)



東北電力 (株)



日本インターシステムズ (株)



日本ビクター (株)



日本放送協会放送技術研究所

インテル (株) / キーウェアソリューションズ (株) / (株) 数理計画 / (株) デンソー / (株) メディアフラッツ

<b>【A～Z】</b>			
(株) CIJ	ン(株)	ニアリング	東海旅客鉄道(株)
(株) CSK システムズ	オークマ(株)	(株) ジェイアール東日本情報シ	東京電力(株)
(株) FFC	(株) 大塚商会	テム	東光(株)
(株) HBA	(株) オーム社	システム・オートメーション(株)	(株) 東芝
HOYA(株)	沖ソフトウェア(株)	(株) システムラボ	東芝システムテクノロジー(株)
ITエンジニアリング(株)	沖通信システム(株)	シャープ(株)	東芝情報システム(株)
JRC エンジニアリング(株)	沖電気工業(株)	(株) ジャステック	東芝ソリューション(株)
(株) KDDI 研究所	(株) 小野仁	(株) ジャストシステム	東芝テック(株)
MHI エアロスペースシステムズ(株)	オムロン(株) 京阪奈情報センタ	(株) ジャパンテックニカルソフトウェ	東芝電力システムシステムテクノロ
NEC システムテクノロジー(株)	オムロンソフトウェア(株)	(財) 情報科学国際交流財団	ジー(株)
(株) NEC 情報システムズ	オリンパスソフトウェアテクノロ	情報科学専門学校新横浜校	東芝プロセスソフトウェア(株)
NEC ソフト(株)	ジー(株)	(社) 情報サービス産業協会	東芝マイクロエレクトロニクス(株)
NEC ソフトウェア東北(株)		(財) 情報処理相互運用技術協会	東芝メディカルシステムズ(株)
NEC フィールドイング(株)	<b>【か行】</b>	独立行政法人新エネルギー・産	(学) 東都学園東都コンピュータ専
NTT アドバンステクノロジー(株)	独立行政法人科学技術振興機構	業技術総合開発機構	門学校
NTT コムウェア(株)	(財) 画像情報教育振興協会	(株) 新社会システム総合研究所	東邦ガス情報システム(株)
NTT ソフトウェア(株)	(学) 片柳学園日本工学院専門学校	新日鉄ソリューションズ(株)	東北電力(株)
(株) NTT データ	(学) 片柳学園日本工学院八王子	(株) 数理計画	東北電力(株) 研究開発センター
(株) NTT データ関西	専門学校	住商情報システム(株)	(株) 東和システム
(株) NTT データ九州	関西電力(株)	住友電気工業(株)	ドコモ・テクノロジー(株)
(株) NTT データ中国	関電システムソリューションズ(株)	セコム(株)	特許庁
(株) NTT データ東海	キーウェアソリューションズ(株)	(株) 先端力学シミュレーション研	凸版印刷(株)
(株) NTT データ東北	(財) 機械振興協会	究所	トッパン・フォームズ(株)
(株) NTT ドコモ	キヤノン(株)	セントラル・コンピュータ・サービ	(株) トヨタコミュニケーションシ
NTT 横須賀研究開発センター	キヤノン(株) 研究推進課	ス(株)	テム
(株) PFU	キヤノンソフトウェア(株)	(株) 全農ビジネスサポート	トヨタ自動車(株)
(株) SRA	(財) 九州システム情報技術研究所	(株) 創夢	(株) 豊田中央研究所
TIS(株)	九州電力(株)	ソニーグローバルソリューショ	
(株) UFJ 日立システムズ	共立出版(株)	ンズ(株)	<b>【な行】</b>
	グーグル(株)	(株) ソフトウェアコントロール	名古屋学院大学
	(財) 釧路根室圏産業技術振興セ	(財) ソフトウェア情報センターソフ	(株) ニコン
	ンター	トウェア特許情報センター	(株) ニコンシステム
	(株) 言語工学研究所	(財) ソフトピアジャパン	日興システムソリューションズ(株)
	原電情報システム(株)	ソラン(株)	日商エレクトロニクス(株)
	(株) コア		ニッセイ情報テクノロジー(株)
	(株) 構造計画研究所	<b>【た行】</b>	日鉄日立システムエンジニアリング
	(株) 高知電子計算センター	(株) ダイナックス高松	(株)
	(株) 国際電気通信基礎技術研究所	大和ハウス工業(株)	日本アルゴリズム(株)
	国士舘大学情報科学センター	拓殖大学	日本コムシス(株)
	独立行政法人国立印刷局研究所	中国電力(株)	日本事務器(株)
	国立国会図書館	(株) 中電シーティーアイ	(株) 日本情報システムサービス
	コニカミノルタテクノロジーセン	中部電力(株)	日本電気(株)
	ター(株)	中部日本電気ソフトウェア(株)	(株) 日本電気特許情報センター
	(株) コミュニチュア	通研電気工業(株)	日本アイ・ピー・エム(株)
		(株) ディーアンドエムホールディン	日本インターシステムズ(株)
	<b>【ざ行】</b>	グス	(社) 日本化学会
	(株) サイエンスハウス	ティーディーシーソフトウェアエン	(株) 日本科学技術研修所
	(株) サイエンティア	지니어リング(株)	日本銀行
	サクサ(株)	テービーテック(株)	日本原子力研究開発機構
	サクシード(株)	デジタルプロセス(株)	日本航空電子工業(株)
	三協印刷(株)	鉄道情報システム(株)	日本信号(株)
	(株) 産業開発機構	(財) 鉄道総合技術研究所	日本テクトロニクス(株)
	三美印刷(株)	(株) テブコシステムズ	日本電子計算(株)
	サン・マイクロシステムズ(株)	(株) 電産	日本電信電話(株)
	三洋電機(株)	(社) 電子情報技術産業協会	(株) 日本トラフィックコンピュー
	三洋電機(株) デジタルシステム研	(株) デンソー	ターセンター
	究所	(株) デンソー IC 技術部	日本ビクター(株)
	(株) シーエーシー	(株) デンソーアイティラボラトリ	日本ヒューレット・パッカード(株)
	(株) ジーダット	(株) デンソークリエイト	ヒューレット・パッカード研究所
	(株) ジェイアールシステム・エンジ	(財) 電力中央研究所	(財) 日本品質保証機構
		東海ソフト(株)	日本放送協会 放送技術研究所

日本無線(株)  
日本ユニシス(株)  
(株)日本旅行  
(株)ニューメディア総研  
ネクストソリューション(株)  
(株)野村総合研究所

【は行】

パイオニア(株)技術開発本部  
パイオニア(株)研究開発本部システム研究センター  
萩原電気(株)  
パナソニック コミュニケーションズ(株)  
パナソニック モバイルコミュニケーションズ(株)  
パナソニックMSE(株)  
パナソニック四国エレクトロニクス(株)  
(株)ピーコン インフォメーションテクノロジー  
(株)ピクセラ  
日立アイ・エヌ・エス・ソフトウェア(株)  
(株)日立アドバンスデジタル  
(株)日立エイチ・ピー・エム  
(株)日立国際電気  
(株)日立システムアンドサービス  
(株)日立システムアンドサービス 中部支社

(株)日立情報システムズ  
日立情報制御ソリューションズ(株)  
(株)日立製作所 システム開発研究所  
(株)日立製作所 情報通信グループ  
(株)日立製作所 東北支社  
(株)日立製作所 中央研究所  
(株)日立製作所 中国支社  
日立ソフトウェアエンジニアリング(株)  
(株)日立中国ソリューションズ  
(株)日立テクニカルコミュニケーションズ  
(株)日立東日本ソリューションズ  
(株)ファースト  
(株)フォーカスシステムズ  
(株)フジキカイ 名古屋工場  
富士通(株)  
富士通アクセス(株)  
(株)富士通エフサス  
富士通関西中部ネットテック(株)  
(株)富士通九州システムエンジニアリング  
(株)富士通南九州システムエンジニアリング  
(株)富士通長野システムエンジニアリング  
(株)富士通四国システムズ  
(株)富士通中国システムズ  
(株)富士通中部システムズ  
(株)富士通東北システムズ

(株)富士通北陸システムズ  
(株)富士通ソーシャルサイエンス  
ラボラトリ  
富士通テン(株)  
フジテック(株)  
船井電機(株)  
フューチャーアーキテクト(株)  
ブラザー工業(株)  
(株)ブリヂストン  
(株)ブリッジ  
古野電気(株)  
(株)プロアシスト  
北陸電力(株)  
北陸日本電気ソフトウェア(株)  
(株)北海道ジェイ・アール・システム開発  
(株)堀場製作所

【ま行】

マイクロソフト(株)  
松下電器産業(株)コーポレートR&D 戦略室(大阪)  
松下電器産業(株)コーポレートR&D 戦略室(東京)  
松下電器産業(株)パナソニックAVC ネットワークス社  
(株)松下電器情報システム名古屋研究所  
松下電工(株)

マツダ(株)  
三井情報(株)  
三菱スペース・ソフトウェア(株)  
三菱電機(株)  
三菱電機インフォメーションシステムズ(株)  
三菱電機コントロールソフトウェア(株)  
三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)  
三菱プレシジョン(株)  
武蔵野美術大学  
(株)メイテックコム  
(株)メディアフラッツ  
森長電子(株)

【や行】

ヤフー(株)  
ヤマトシステム開発(株)  
ヤマハ(株)  
横河電機(株)

【ら行】

リードエグジビションジャパン(株)  
(株)リコー  
(株)リコーソフトウェア研究所  
(株)リンクレア

■■■ 協力協定締結学会との正会員会費割引について ■■■

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。  
本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/06mem/kaikin/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

●協力協定学会名・割引率 (当会の正会員対象)

ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
CSI	(Computer Society of India)	20%
ASTI	(Association Francaise des Sciences et Technologies de l' Information)	10%

※協力協定学会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/03somu/kanrenlink/kanrendantai/kanren/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

●本学会費割引率

正会員費 10% (協力協定学会の正会員対象)

【申請方法】 会費割引を希望する正会員の方 (これから入会する方を除く) は、その旨を協力協定締結各学会正会員の会員証コピーを添付 (Fax 可) のうえ、下記照会先に申請してください。各学会への照会後に適用となります。割引適用は1学会分といたします。

※これから入会を希望する方は、入金金免除を受ける方法 (<http://www.ipsj.or.jp/06mem/nyukai/nyukaikinenjo.html>) をご参照ください。

■照会先：会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375